

## ★令和 2 年県内うそ電話詐欺被害状況

被害総額・・・約 1 億 5,326 万 1,609 円(前年比+ 2,574 万 3,293 円)

被害件数・・・47 件(前年比+ 2 件)

前年に比べ、被害額・被害件数共に増加していますが、依然として高齢者を狙った犯罪が多発しています。

詐欺の手口も年々巧妙化しています。警察官や公的機関の職員を名乗って信頼させ、キャッシュカードを盗み、現金を騙し取る手口や、アポ電と呼ばれる、事前に電話で色々な情報を聞き出す手口の事件も発生しています。お金に関する不審な電話やメールがあった場合は詐欺を疑い、家族や警察に相談しましょう。自分はお金がないから大丈夫と思っていませんか？犯人はいろいろな手口で、皆さんの大切な財産を騙し取ろうとしています。自分の財産は自分で守るように心がけましょう。また、地域全体で声を掛け合うなどして防犯意識を高め、被害の未然防止につなげましょう。



### ～令和 2 年中の被害事例(抜粋)～

#### 事例 1

警察官や家電量販店の店員を名乗る者等から「あなたのキャッシュカードが不正に使われている。手続のため暗証番号を教えて」などといった電話を発端に、キャッシュカードをだまし取られ、お金を引き出された。

#### 事例 2

有料サイト利用料金等の未払いに関するショートメール(SMS)を発端に、お金を振り込んだり、電子マネーカードを購入後、カードのIDを伝えるなどして、お金等をだまし取られた。

#### 事例 3

市役所や金融機関職員を名乗る者等から「保険料・医療費の払い戻しがあり、口座に振り込みたいが、今の通帳・キャッシュカードが使えなくなる」などといった電話を発端に、キャッシュカードをだまし取られ、お金を引き出された。

#### 事例 4

インターネット検索又はショートメールやファックスで融資を勧誘してきた相手に、融資前に手数料、保証金などを求められ支払ったが、融資されずお金をだまし取られた。

お金(キャッシュカード等を含む)に関する電話やショートメールなどがきた時は、一人で判断しないで家庭や警察などに相談して被害に遭わないようにしましょう!!

## ＝生徒の安全をサポート＝

肝付地区防犯協会では、少年ボランティア連絡会(会長 小竹範夫)と協力して1月12日、高山中学校正門において、生徒の見守りと挨拶運動を実施しました。

高山中学校ではクラス毎の交代で生徒、先生が毎朝あいさつ運動を行っています。子供達が事件・事故に遭わないよう、皆様の御支援と御協力をお願いいたします。



## 適切な インターネット利用を



この時期、進学等で子供達に携帯電話等を買って与えることもありますが、子供達が、ネットトラブルや犯罪に巻き込まれる事案が多く発生しています。子どもを守るために、次のことに取り組みしましょう。

- ・子供がどんな機器で、どのような使い方しているか話しながらチェックする。
- ・トラブルへの遭遇、過度の長時間利用など、こまめに利用状況を確認する。
- ・有害情報の閲覧を制限するために、フィルタリングサービスを必ず利用する。